

■ランプ使用上のご注意

- ランプ寿命は40,000時間です。
光束が70%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDは輝度が高いため、直射しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。 △注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。しばらくしてから行なってください。 1 電源を切る 2 古くなったランプを取外す	3 新しいランプを取付ける ランプの取付けは丁寧に、確実に 行なってください。 落下によるけがの原因になります。 ※白熱ランプは使用できません。 4 使用済みのランプは 必ず市区町村の指示に従い、処理してください。 
--	---

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 引るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布か湿めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞って拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、酸・塩素系をかけたりしないでください。また、湿めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AS51705・AS51706・AS51707・AS51711・AS51712・AS51713
AS51722・AS51723・AS51726・AS51727・AS51735・AS51736
AS51737・AS51741・AS51742・AS51743・AS53807・AS53809
GS55260・SKE-113L/KS・GS55087SR

お客様へ

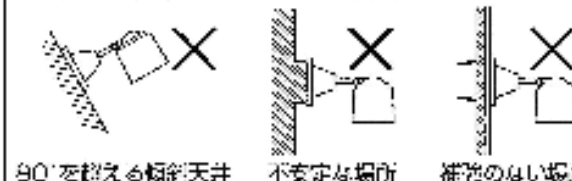
器具の取付けの際、電気工事は工事店・電気店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

保存用

【安全上のご注意】

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	
！ 厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に 行なってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・感電の原因になります。
禁止 このような場所には取付けないでください。 この器具は壁・天井取付両用器具です。傾斜天井に取付ける場合は90°までにしてください。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。  90°を超える傾斜天井 不安定な場所 穴のない場所	禁止 器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。 埋込ボックスに取付ける場合は、金属製のものを ご使用ください。→樹脂製ボックスの場合、器具の熱伝導により、樹脂の劣化が促進され火災・落下によるけがの原因になります。 器具と被照射面の距離は表示および説明書に従って取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または燃焼による火災の原因になります。
分解禁止 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	！ 厳守 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置すると火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
接触禁止 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	禁止 器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。
水ぬれ禁止 この器具は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。→火災・感電の原因になります。	表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
禁止 ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電気店へ依頼してください。 周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。→火災・感電の原因になります。 アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。→けがの原因になります。	！ 厳守 照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電気店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書	※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店・電気店の取扱店と合わせて大切に保管してください。
＜保証について＞ 1. 保証期間：本体部に不具合などの発生した場合、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。 2. 保証期間は製品の発売日より3年間です。ただし、LED電球は、LEDアジュールは、LED電球は1年間は保証します。 3. グレードアップ・修理などの場合は、別途お支払いします。 4. 保証期間満了後は、保証期間以上の故障の場合は半額の修理料がかかります。 5. 保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。 6. 保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。 7. 保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。 8. 保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。 9. 保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。 10. 保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。 ※保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。	＜アフターサービスについて＞ 1. 保証期間中に万一故障が起きた場合は、保証書をお渡し、お買い上げの販売店・電気店へお申し出ください。 2. 保証期間満了後は保証料としてお支払いさせていただきます。 3. 保証期間満了後は保証料としてお支払いさせていただきます。 4. 保証期間満了後は保証料としてお支払いさせていただきます。 ※保証期間満了後の場合は修理料としてお支払いさせていただきます。
保証期間(お引当額)：月より(本体)1年間 LED電球/アジュール/LED電球：3年間 お買上げ日 お名前 お住所 電話 ()	取扱販売店名 工事店名・住所・電話番号

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AS51711・AS51726・AS51741 AS51712・AS51727・AS51742 GS55260-SKE-113L/KS OS550875N	AC100V	0.08A	4.3W	DA4-H-F17/S/4×1
AS51713・AS51743・AS53803			4.0W	
AS51705・AS51722・AS51735 AS51706・AS51723・AS51733 AS51707・AS51737・AS53807	AC100V	0.13A	7.1W	LDA7-II-L17/S/8×1
			6.9W	

■施工前の確認

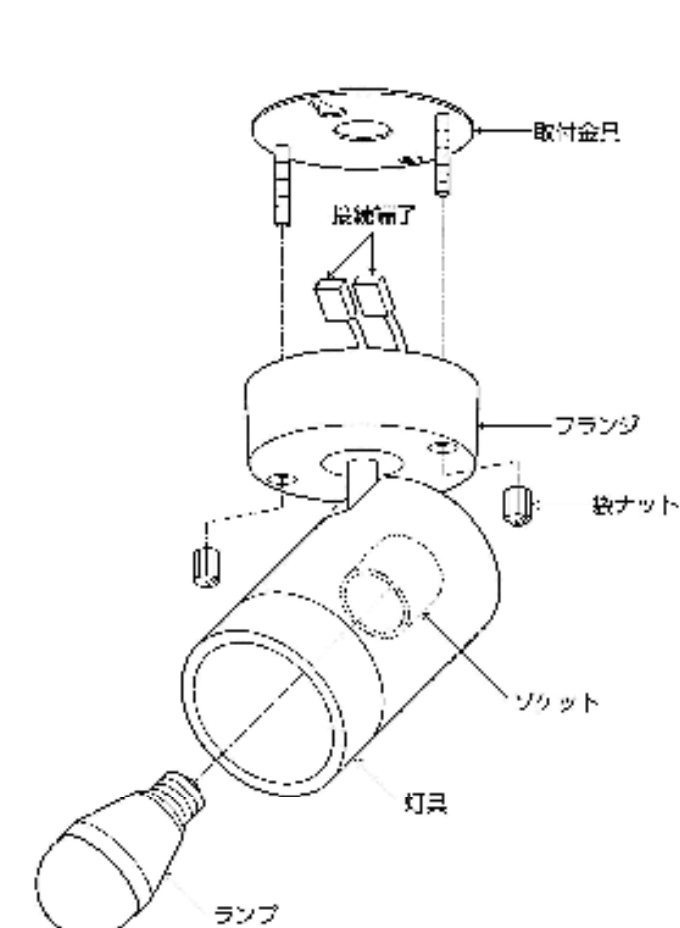
1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから壁具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部を簡略化した共通図面です。
※部品の有無・構造を確認し、正確な取付けを行ってください。



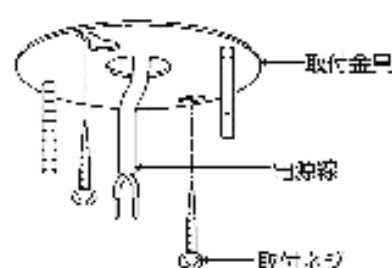
〈付属部品〉



取付ネジ・・・・・・2本

1 取付金具を取付ける

取付金具に電源線を通し、取付ネジで取付ける。



2 電源線を接続する

ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



＜電源線をはずす場合＞

接続端子をねじりながら電源線を引き抜いてください。再接続の際は、傷ついた電源線を切り捨てて新しくむきなおしてから行ってください。
曲がったり傷ついた電源線は接触不良、または火災の原因になります。



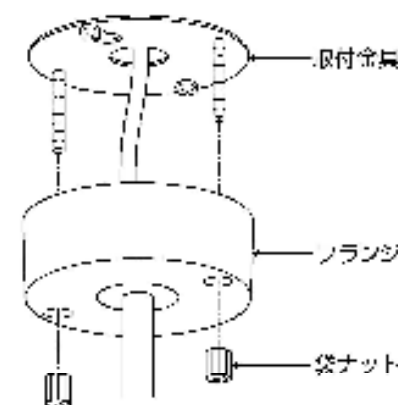
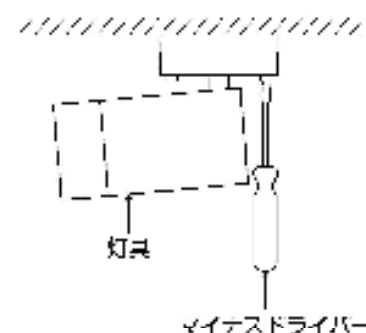
3 フランジを取付ける

フランジを取付金具に合わせ、マイナスドライバーで袋ナットを締め付ける。

※トルクドライバーは使用しないでください。

※無理な力を加えると破損・落下の原因となるおそれがあります。

※マイナスドライバーがあたらないう、灯具を動かしてください。

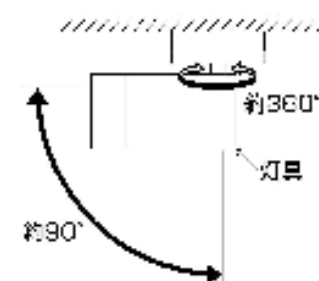


4 ランプを取付ける

5 点灯の確認を行なう

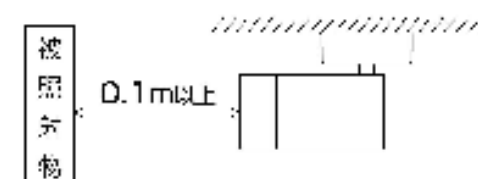
■照射方向の調節について

●照射方向を調節する場合は灯具を回して行ってください。指定範囲以上、無理に回さないでください。



■照射距離について

●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。



！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上の注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 電源OFF時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合、壁スイッチの使用は5個までとしてください。壁スイッチを6個以上使用される場合は、表示が点灯するタイプ以外のスイッチを使用してください。